

### 平成8年度(1996年度) 一般会計予算

(1996.4.1~1997.3.31)

香川自治会

収入総額	支出総額	差引残高
11,549,750	11,549,750	0

#### 収入

(単位:円)

科目	7年度決算額	8年度予算額
繰越金	471,198	592,150
正会員会費	8,707,500	8,710,000
特別会員会費	157,600	157,600
交付金補助金	3,068,125	1,560,000
寄付金・受取利息	136,462	130,000
雑収入	391,493	400,000
繰入金	0	0
合計	12,932,378	11,549,750

#### 支出

科目	7年度決算額	8年度予算額
経費		
会議費	194,248	230,000
事務消耗品費	307,028	320,000
旅費・交通費	49,500	50,000
交際費	367,778	400,000
給料手当	855,000	855,000
防犯灯・光熱費	1,053,448	0
防犯灯・管理費	619,610	0
防災費	320,739	340,000
通信費	10,000	10,000
雑費	255,948	700,000
小計	5,203,299	4,075,000
事業費		
町内会活動費	1 235,903 2 233,418 3 239,529 4 237,483	240,000 240,000 240,000 240,000
総務委員会費	141,694	160,000
会計委員会費	269,819	270,000
文化厚生委員会費	836,263	850,000
広報委員会費	850,495	900,000
環境整備委員会費	304,374	330,000
衛生委員会費	129,498	130,000
ふれあい委員会費	270,000	280,000
消防委員会費	599,205	600,000
小計	4,347,681	4,480,000
募金及び団体助成費		
募金協賛費	日本赤十字 729,000 赤い羽根 799,192 年末たすけあい 336,056	750,000 810,000 340,000
各種団体助成費	子供会 175,000 青少年育成推進協 50,000 婦人会 60,000 寿会 155,000 体育振興会 290,000 社会福祉協議会 80,000 防犯協会 90,000 湘北地域づくり 25,000	175,000 50,000 60,000 155,000 290,000 0 90,000 25,000
小計	2,789,248	2,745,000
予備費	0	249,750
合計	12,340,228	11,549,750
繰越金	592,150	0
総計	12,932,378	11,549,750

平成8年4月21日

香川自治会

会計委員長

吉田弘

昨年の阪神の大震災の記憶はまだ新しいものがあり、他人ごとではありせん。被災地の一日も早い復興を願う一方で、今日にでも起こるかもしれない大震災等に対しては、みんなが日ごろの準備、心掛けが大事であることは言うまでもなく、自治会活動の中でも防災の体制を確立していくことは重要な課題の一つでありますので、もう一度「防災」について考えてみたいと思います。

たとえば大地震が発生した場合、生命を守ることが何よりも大事なことである。

事なことで、  
・自分の身を守る。  
・家族の身を守る。  
・隣近所の被災者を助ける。  
・地域の被災者を助ける。

といったことが大事になります。自分の身は自分で守るということを中心に、そのうえで隣近所、あるいは地域みんなで助け合うということが大切なことで、そのために、日ごろから声をかけ合うといったことが大事なことであるとも言えます。近所にはお年寄りの方とか、身体の不自由な方がお

られることもあるかと思いますが、みんなで助け合うことができるようにしていくことも大事なことのひとつであると言えます。

家庭の中においても日ごろから防災については話し合ってみてはどうでしょうか。たとえば災害が発生した場合の連絡のとり方、避難場所の確認といったことは確かめておく必要があります。

いづれにしても大震災などの緊急時には「大きな組織よりも隣近所」の考え方が大事ですが、そのためには地域でまとまった行動がとれるようにしていく必要があります。ここで各町内の防災に対する取り組みを紹介致します。

### 平成8年度(1996年度) 自治会館特別会計予算

(1996.4.1~1997.3.31) 香川自治会

収入総額	支出総額	差引残高
1,545,643	1,545,643	0

#### 〈収入の部内訳〉

(単位:円)

科目	7年度決算額	8年度予算額
繰越金	158,308	155,643
会館使用料	1,145,075	1,100,000
駐車場収入	243,600	240,000
雑収入	52,196	50,000
合計	1,599,179	1,545,643

#### 〈支出の部内訳〉

科目	7年度決算額	8年度予算額
会議費	23,267	30,000
自治会館償却引当金	100,000	100,000
電灯電力料	306,817	300,000
電話使用料	68,305	70,000
水道料	57,975	60,000
光熱費	74,711	78,000
備品費	185,621	100,000
事務・消耗費	60,869	60,000
清掃費	43,774	60,000
修繕費	6,993	50,000
駐車場借用代	250,000	270,000
駐車場管理費	24,000	24,000
建物更生共済保険料	241,200	241,200
予備費	0	102,443
小計	1,443,536	1,545,643
繰越金	155,643	0
合計	1,599,179	1,545,643

平成8年4月27日

会計委員長 吉田弘司

会計副委員長 藤田進

## 防災に対する取り組み

### 各町内の現状報告



発行所

香川自治会広報委員会

印刷所 (有)スエカネ印刷

○第一町内  
防災研修会を開催致しました。従来までの研修会と異なるのは、一つのグループを五十世帯前後の小グループにし、隣近所の意識の高揚を図り、会場もそのグループの近くの広場、公園とし、講師が指名質問するQ&A方式としました。講師は市防災対策課の山村、鈴木、樋口の各氏にお願いし

ました。なお8月7日にはこのグループの希望の方で県立防災センターの見学会を予定しています。

○第二町内  
地震発生後落ちついた時点での被害状況の把握→自治会防災本部(自治会館予定)へ通報し、行政に対応を求めることを目的とした防

災連絡員の配置を行いました。

○第三町内  
6月23日に防災に関する役員会を開きました。

- ・各家庭の安全の確保
- ・安全な場所への避難
- ・避難時の人員の確認
- ・緊急連絡網の整備

○第四町内  
昨年発足の第四町内自主防災隊を更に充実し、機動力のあるものにしていくために、

- ・町内の自主防災訓練の開催
- ・緊急時の用具の補充

の計画を進めております。

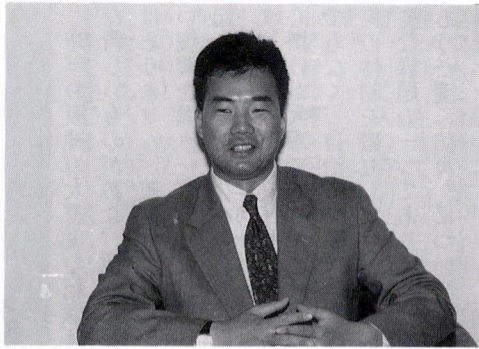
# 北陵出身の野口聡一さんが

## 日本人5人目の宇宙飛行士候補に

北陵高校18回生、昭和59年卒業の野口聡一さんが、一般教養、専門知識、英語力のテスト、面接、米航空宇宙局(NASA)による適性検査を八ヶ月にわたって受けた結果、五百七十二倍の競争率をただ一人通過してみごとく栄冠をかちとった。極超音速輸送機のエンジンとして開発が進む超音速燃焼の実験に参加する。

浜須賀中学、北陵、東大に進み航空工学を専攻。航空学科大学院卒業。高校一年の春、最初のスペース

「IHI社員」としての野口さん



「IHI社員」としての野口さん

1スシャトル「コロンビア」が打上がるのを見て、「普通の科学者、技術者が宇宙に行ける時代が来た」と確信したという。数学は抜群の成績で、明るい性格。アメフトで鍛えたタフさが、八月から始まる訓練に生かされることだろう。現在は立川市に一才の娘、美樹ちゃんと、北陵出身の奥様と暮らしている。

毎日が多忙で帰宅も遅い中を、依頼に応じて下さり、次のようなメッセージを寄せられた。

### 香川のみなさんへ

子供の頃からの夢がかなって、宇宙に一步近づくことができました。

実際に宇宙に飛ぶまでには、まだまだ長い時間と訓練が待っていますが、マイペースで楽しく訓練に臨み、毛利さん、向井さん、若田さんらの先輩宇宙飛行士のよう

# 諏訪神社の祭典

香川諏訪神社の祭典は、7月27日に劇団勝太郎一座による演芸、28日に有志による舞踊やカラオケが行われます。

- 一、寿三番叟
- 二、時代劇『首追道中』
- 三、劇団「新舞踊ショー」
- 四、マジックショー

### 五、時代人情劇 『三日の娑婆』

時間は午後6時から10時までです。お子様たちには、例年マジックショーが、人気があります。ご近所お誘い合せの上、多数おかけ下さい。

### 小・中・高校生の皆さんへ

これからは、普通の科学者、技術者が、どんな宇宙に行ける時代がやってくると思います。宇宙に対する熱意と夢があれば、必ず宇宙飛行士への道は開けます。数年後に迫った宇宙ステーション計画や、月探査計画を目指して、ぜひ頑張ってください。

今後、茅ヶ崎出身の宇宙飛行士として、皆様の励みになるような活躍が出来るよう努力します。ので、ご声援よろしく願います。

平成8年6月  
宇宙開発事業団 野口聡一

# 癌は切らずになおる

徳州会消化器部長 六倉俊哉氏

○5月30日(金)、香川公民館で午後2時から「癌は切らずになおる」という題で、徳州会消化器部長の六倉俊哉先生の講演がありました。現在胃癌の多くは手術を受けなくても、内視鏡を用いた治療で根治が可能であること、胃癌診断における内視鏡の役割、ヘリコバクターピロリに対する除菌療法、ガンマナイフという先進医療機器が

徳州会にあり、四年余りで300件を超える治療経験がある。このハイテクマシンを駆使すると、これまで摘出困難だった脳腫瘍や脳血管奇形が、開頭術なしにガンマ線を外照射することで、たった半日の治療で簡単に完治が期待でき

# 元気に運動会

—香川小学校で—



勇壮な鉢巻取り

5月25日(日)に、好天に恵まれて香川小学校の運動会が行われました。新しく整備されたグラウンドでリレーや玉入れ、ダンス、騎馬戦等を展開。応援合戦も賑やかに楽しい一日を過ごしました。

### 盆踊り大会10・11日に

今年の盆踊り大会は、8月10日(土)、11日(日)に、午後7時30分から9時30分まで第一青少年

広場で行われます。9日(金)の午前9時から櫓の組み立て、テント張り、電気工事など準備をし、10、11日が盆踊り、12日(月)に午前9時から片付を行います。盆踊りの練習は、9日(金)午後7時30分から9時迄行います。10日は夜店も出る予定です、10日、11日はアイスも配られます。模擬店は、出店の希望者を募集しています。

出店期日は、8月10日(土)、11日(日)のうち、1日または2日間。出店時間については、後日打合せの時に決定します。参加希望者は①出店の内容、②日数、③団体名、代表者名、電話番号を左記に連絡してください。

申込先 ふれあい委員会委員長 阿部利昭 ☎52154155  
盆踊りは、婦人会、商興会、祭りばやし、消防団、各踊りのサークル、香川小学校区推進協、寿会その他、多勢の方のご協力で、年一回行われる行事です。

みなさんが多勢の方とふれあい、親睦を深められる機会です。ふるってご参加ください。会場近くの方々には、ご迷惑をおかけいたしますが、よろしくご理解とご協力をお願いします。

### ゴミ対策は各自の心がけ

どこの自治会でも困っているゴミ対策。市からの広報や、隣り近所で注意したり、衛生委員が一生懸命パトロールをして、目を光らせても、少しも改善されないゴミ問題。袋に名前を記入してゴミを出している町もあります。「私捨てる人、あなた片づける人」のような態度は、絶対なくしたいものです。ゴミ対策は各自がルールを守るという心がけ次第で改善されますね。どうぞよろしく。

### 自治会に

お入り下さい

近年私達の生活水準は、物質的には大幅に向上したが、生活行動は拡大、生活意識や様式が変化し昔のような温かな交流もなく、地域社会における住民の連帯感、希薄になりつつあります。然し現代的な快適で便利な生活ができるようになった現在新しい地域作りを目を向けるようになってきました。時代が変わっても近隣に助けを求めたり楽しみを分かちあったりする気持は、今も昔も同じです。家族の結びつきと共に近隣の人との結びつきは生活上欠かせないものといえましょう。自治会に加入し協力して明るい住みよいまち作りに参加しましょう。

### 自治会長への活動

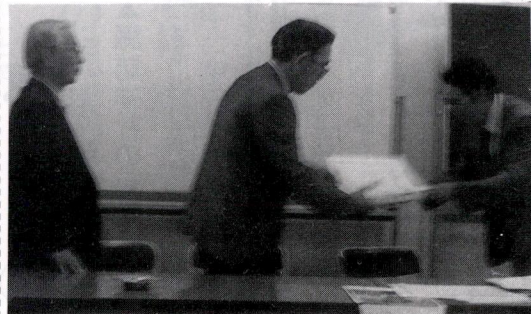
- 5月12日(日) 19時 香川自治会定例役員会
- 5月16日(水) 午前10時 警察署 茅ヶ崎・寒川防犯協議会理事会
- 5月18日(土) 16時30分 公民館 湘北地区地域づくり運営委員会
- 5月19日(日) 午前9時・13時 自治会新組長会議
- 5月22日(水) 13時30分 香川小学校区青少年育成推進協
- 5月25日(土) 13時 分庁舎 茅ヶ崎市自治会連絡協議会総会
- 5月26日(日) 19時 公民館 湘北地区社会福祉協議会理事会
- 6月8日(土) 19時 香川自治会定例役員会
- 5月28日(火) 13時30分 茅ヶ崎・寒川地区防犯協議会定期総会 警察署講堂
- 6月7日(金) 茅ヶ崎市自治会連絡協議会理事會 15時 分庁舎

# 古谷・亀井氏に 表彰状を贈る

香川自治会規則に基づき、自治会長、町内会長を連続三期以上つとめた、前自治会長の古谷金政氏と、前第三町内会長の亀井幸夫氏に、7月6日(土)の定例役員会の席で、表彰状が贈られました。

任期中には、戸数も増え、雨水や下水道の整備や、福祉、防犯問題など、数々の業績をのこされました。長い間ご苦労さまでした。

表彰を受ける古谷・亀井氏

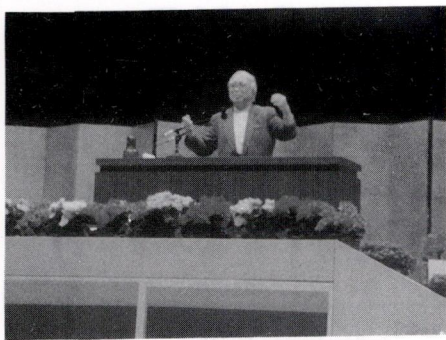


# 「今、求められているもの」

## 元NHKアナウンサー 鈴木健二氏が熱演

元NHKアナウンサーで熊本県立芸術館館長の鈴木健二氏の「今求められているもの」というお話が、明治神宮外苑の水泳場でありました。当日は六千人の聴衆で熱気が気分の悪くなる人もありましたが、さすがは話術の巧者な方だけに、90分の話も緩急所を得て、全くみごとな話し方でした。要旨は次の通りです。

「自分の幼少時代は、親がどのようにに生活すべきかを無言で教え、行儀作法も自然のうちにみならした。朝起きて朝食前には神棚を拝



熱弁をふるう鈴木健二氏

み、仏壇に線香をともし、神仏を敬う精神を培われ、「おかげさまで」今日一日を無事に終えることができたという感謝の気持を忘れないように育てられた。今はこの「おかげさまで」という気持は薄れてしまっているのではなからうか。父母に孝行をつくし、兄弟、友人は仲よくし、真心をもって励む。正直で素直で、明るく清く生きてゆく生活態度は、自然に身につけていった。

履き物を脱ぐ時は、きちんと揃える、一粒のご飯でも粗末にせず、生産者のご苦労を思って有難く頂戴する。頂戴するとは、昔は人から頂いた時は、文字通り頭に載せて感謝したものだ。今では飽食の時代で、お金さえ出せば、ほしいものは何でも買えるようになったので、物を大切にすることも失われてしまった。

世界中の飢えに苦しんでいる人たちのことを考えれば、全くもつたいないことだ。

親が子供に対して、善悪のけじめをきちんと教え、しっかりとつけていけば、いじめ問題もなくなるはずだ。

「道徳とは」などといわなくても、親が手本を示していくべきだと思ふ。昔のような親子のあり方、こまやかな愛情が、人間関係をうまくしてゆくのではなからうか。

# お知らせ

香川自治会会長  
熊沢藤俊  
自治会館運営委員長  
松永昭

香川自治会館の管理人として、長い間、親しまれてきた山口さんご夫妻から、先月、自治会長あてに、「一身上の都合により、来年3月31日をもって、管理人を辞任したい」との届出がありました。

そこで、自治会館運営委員会としては、自治会役員とも相談し、広く香川在住の方から、後任を募集することになりました。

私たちとしては、現在と同様、ご夫婦での住み込みの方を希望しています。委細は面談の上、お話ししたいと思ひます。

申込期日は、平成8年8月31日(土)まで、申込先は次の各町内会長へお願いします。

- 第一町内会長 田中 徹  
電話 五二一〇〇〇七
- 第二町内会長 長田 昇  
電話 五七一六三三八
- 第三町内会長 伊藤 悟  
電話 五二一八五五九
- 第四町内会長 中村五初男  
電話 五二二五五五

# ゴミ、パトロール 検分録

衛生委員長 榎本正明

ゴミパトロール検分に当り、各町内委員に次のような指示をしておきました。各町内別にパトロールをする。実施日は6月5日の大ゴミ回収日とする。そして回収後は何が残されていたかチェックする。その結果、次のようなデータが出ました。

第一町内では5か所、第二町内では6か所、第三町内では3か所、第四町内では2か所。いずれも回収対象外のビン、カンのたぐいが大半で、若干の有償物が取り残されていた、という結果が出たわけですが、翌日取り残されたビン、カンの確認に行ったところ、すべての跡形もなく処置されていたこと、おそらく、ついうっかり出してしまったことに気付いての対処であったことと判断します。とてもすばらしいことだと思ひます。人間誰しも間違いとか勘違いはするものです。しかしそうしたミスをやってしまった後の処置が大切だと思います。そのうち誰かが何とかしてくれるだろうといつた他力本願ではなく、自分の間違いは自分で始末をする。こうした素直な心が、その人とその周囲を美しくして行くことと思ひます。

# 西久保方面の 史跡巡り

したく思っておりませんので、皆さんのご協力ご支援下されますことをお願い致します。

ふれあい委員会主催の史跡めぐりが、梅雨の晴れ間に恵まれた6月16日行なわれた。今回は「地域の自然と文化の再発見」をテーマに小出川沿いを西久保方面に下り、宝生寺、鶴嶺八幡宮、龍前院、日吉神社、妙蓮寺、約6kmを歩いた。親子、御夫婦、友人達と50余名の参加者は、諏訪神社境内で委員が用意した、焼きそば、バーベキューに舌つづみを打ち、解散しました。



西久保を歩く

# 香川婦人会へのお誘い

香川婦人会は、春の日帰り旅行から始まって、役員会、盆踊りの参加、一泊旅行、手芸講習会、香川自治会への協力、総会など茅ヶ崎市の婦人会、農協さがみ婦人会と共に活動しています。皆様の積極的な御加入をお待ちしております。年会費は千二百円です。連絡先

石川ヨスエ ☎五七七一六三三二  
熊澤千恵子 ☎五二二二五七〇

# 体育委員会の 名称変わる

体育委員会の名称については、二年前から役員会で話しあわれていましたが、「年度途中であるか

ら」という理由で、延びていました。「体育振興会とどう違うのか」、「『地引き綱』とか『史跡めぐり』とか『ボーリング大会』などは、レクリエーション的なものなので、体育という名はふさわしくない」、「『体振とは別であることをはっきりさせた方がいい』。などの意見があり、地域の人の親睦をはかるいみで、「ふれあい委員会」とした方がいいとの結論に達し、この度、名称を「ふれあい委員会」とすることにしました。

# 手話サークルの紹介

枝野光子先生を中心に9人が香川公民館で、毎週金曜日14時から手話の勉強をしています。発足は昭和57年。石田カツ子さん、亀井鮎子さんが枝野先生から学んでおられたのを、香川PTAに誘いかけて会員をふやし、PTA総会で手話コーラスを発表したこともあるとか。日頃は公民館にある新聞等をテキストにして稽古しているとのこと。手話通訳ができるように、又、災害時には聴覚障害者の力になりたいとのこと。『明るい笑顔で明るい挨拶』がモットー。



(イラスト 小林洋子)

# 相模の万葉

## 足柄

瀧沢 幸子

足柄の箱根の山に粟蒔きて実とはなれるを逢はなくもあやし

◇ シリーズ「相模の万葉」も、◇  
◇ 今回で終りとなりました。◇  
◇ の寄稿の中心となつて御協力◇  
◇ 下さいました阿諏訪さんご◇  
◇ 挨拶を次に掲げます。◇

箱根の山地を耕し、収穫することは、古代の未熟な農耕技術ではたいへんな苦勞があつたらう。辛苦の末、粟が実つた。恋は成就した。それなのにお互いが思うように逢えないことを嘆いている。恋人同志が逢えない事情はいろいろあつたらう。きびしい環境の中で人々は農作業、狩猟と生活に追われ、生きていくことで精いっぱい、二人の時間はいつもすれ違ふ。

## 「相模の万葉」終りに当って

茅ヶ崎万葉会

阿諏訪加代子

私達の住む相模の国の歌が、古代農民の生活感あふれる十五首の東唄をはじめ、「万葉集」全体では二十六首もある。

ア音の響きが強く、音調としては心地よい響きとはいいがたいが、日々の苦しい生活を吹き飛ばしそうな強い響きに聞こえ、共通の思いの中に、お互に慰め勇気づけられたであろう古代の人々のエネルギーを感じる。



箱根 仙石原

## 短歌

富田千代枝

天に月光地には篝火中世に今世重ねて能の幕あく  
父母の精霊いづくに在す欠位問はばや春じよおん礼深くなす  
柳河の甘酸ゆく水かげろう立花邸のなまこかべにも  
娘といえど育てねば情は移るまじ  
寓話なれるや母なる海は  
平衡感覚次第に狂うと気づく頃  
羽子板星傾く季節と知れる  
篋の外より目白の首を贅と断つ  
百舌の一刀百舌の勝鬨

## 香川に住んで思うこと②

香澤みさ子(20代)

### 諏訪神社の夏祭り

私は香川で生まれ、香川で育つて二十二年になります。ここ数年で新しい住宅が次々と現われて、空き地等が減っていますが、それもこの香川に住み心地の良い所なので、住みたい人が増えているのであろうと、私は自分勝手に思っています。

ところで、毎年夏になると楽しみにしているのは沢山あります。

たが、中でも七月下旬に行われる諏訪神社のお祭りは、私にとつても思い出深い夏祭りです。子供の頃、家の中にいるときから賑やかな音が聞こえてきて、弟、妹と浴衣を着、帯にうちわを挿して祖父母や母と出かけたものでした。私たち子供が楽しみにしているのは、綿あめや金魚すくい等専ら食べること・遊ぶことなのですが、大人たちは神社の階段を登って、境内で行われるお芝居を見るのを楽しんでるので、私は早く屋台の方に行きたいと、うずうずしながら祖母の膝に坐っていたものでした。

やっと大人たちが満足して階段を降りると沢山の屋台があり、子供はひとり五百円以内でおもちゃを買ってもらえるのです。スイッチを入れると電気がついて四色に

変わる剣のおもちや、今でも部屋の片隅にあります。  
他の地域に比べれば小さな規模かもしれませんが、新しく香川にいらした方、また、ずっと昔から住んでいる方も、是非毎年この香川の諏訪神社の夏祭りを盛り上げていって欲しいと思います。

## 公民館今昔ものがたり

K・Y

公民館の発想は戦前からありましたが、昭和21年の文部次官通牒「公民館の設置について」により誕生したと考えられています。戦後の混乱の中で、郷土の復興と国民文化の創造を公民館の建設で目指しました。

当時の活動は、農作物の品種改良や製めん、精米を行ったり、農機具修理工場、簡易診療所、復員者、引揚者、失業者のための授産場を設けたりと、地域に密着したものでした。

その後、社会の変化と共に、公民館の役割も深まり、社会教育の総合施設、コミュニティ形成の推進機関として成長し、私達の生涯

## 俳句

平塚司郎選

## 茅花会

湯川章一

鯉寄つて蓮の浮葉の揺れにけり  
花の咲く頃は蓮の葉は水をはなれてしまふが、まだ池の水に浮いているところへ、大きな鯉が泳いできて蓮の葉を揺らしたと言ふ句だが、花の咲く前の浮葉の状態がよく見えているのが良い。

青梅をとり残したる雨つづき  
梅の実をもぎ終らないうちに降り出した雨が、降りつづいてすでに採つた梅の実と一緒に処理するつもりが、のびのびになつて困っている様子が見える。  
十葉の香の残りある昼餉かな  
藤村球子

沢田うめ様	98才	5月7日
第三町内会	25-1組	
熊沢美倫様	72才	5月9日
第三町内会	2-1組	
高橋 稻様	84才	5月21日
第四町内会	18-2組	
榎本 博様	50才	6月1日
第一町内会	21-6組	
倉田重行様	78才	6月5日
第三町内会	4-1組	
小山七工様	71才	6月10日
第一町内会	24-3組	
奥田昭雄様	69才	6月16日
第一町内会	22組	
木村喜豆様	73才	6月27日
第一町内会	21-1組	

## 訃報

(7月5日現在)

香川公民館は、市内5番目で7年になり、昨年一年間の利用者数、79,449人でした。こんなたくさんの人々が、集える場所があることを幸に思います。まだ来館されない方は、一度お立ち寄り下さい。図書館もあります。